

## 聞こえについて行動を起こすことの良い点と問題点

1 今の状況を継続することの良い点は何ですか？

2 今の状況を継続することの問題点は何ですか？

3 聞こえについて行動を起こすことの問題点は何ですか？

4 聞こえについて行動を起こすことの良い点は何ですか？

ボックス:  
臨床家ヘルプシート

1 今の状況を継続することの良い点は何ですか?	2 今の状況を継続することの問題点は何ですか?
<b>まずはここにフォーカス</b>	
3 聞こえについて行動を起こすことの問題点は何ですか?	4 聞こえについて行動を起こすことの良い点は何ですか?
<b>更なる情報が必要な場合は 任意で記入</b>	

Reference: Hanne Tønnesen et. al. (2012) Engage in the Process of Change; Facts and Method, WHO-CC, Clinical Health Promotion Centre, Bispebjerg Hospital, Denmark.

1. まず最初に上の2つの枠にフォーカスします。クライアントに両方、つまり質問1と2に記入して頂くように尋ねます。
2. 良い点(メリット)と問題点(デメリット)を対比させることで回答を要約(サマライズ)します。
3. 「ここからどのように進めたいですか?」と尋ねます。
4. クライアントの決定を受容するようにします。もしクライアントが現状のままでいることを好む場合には、情報を与えて、自分の聞こえについて振り返ることができるようにし、希望に応じて再度面談ができることを伝えます。